



IoTを搭載したバイオトイレの遠隔監視

事業所・団体プロフィール

名称：株式会社ミカサ
住所：大分市高城西町7-27
代表者：代表取締役 三笠 大志

関係する県の制度

大分県IoT推進ラボ認定プロジェクト

関連するSDGs

3 すべての人に健康と福祉を



6 安全な水とトイレを世界中に



17 パートナシップで目標を達成しよう



具体的な取組

微生物の働きで排泄物を分解する汲み取り不要のトイレシステム（バイオトイレ）の製造・販売・レンタルを行っている。

【特徴】

- 水が不要のため、下水道設備のない場所や浄化槽を設置できない環境でも設置が可能。
- 微生物の働きで排泄物を分解するため、汲み取り作業が不要で汲み取りトイレに比べ悪臭が少なく、清潔で快適な環境が維持できる。
- IoTを活用し、遠隔地からでもバイオトイレの稼働状況をチェックでき、適切な保守管理が可能。
- 海外での事業展開にも意欲的に取り組み2014年にはペルー共和国、さらに2017年にはカメルーン共和国にバイオトイレを設置。



IoT機器搭載バイオトイレ

稼働データをサーバーへ

遠隔地でも稼働データを把握できる



PC・スマートフォン



サーバー